

事業所名		放課後等デイサービス クリオネ				支援プログラム		作成日		令和7	年	2	月	28	日
法人（事業所）理念		・心のことばを聞きたい・変わりゆく自分を知る・生活力をみにつける・指示待ちではなく自分を発信する・自分が主人公													
支援方針		・人と人とのつながりを大切に自分も大切に、相手も大切に思いやりを持てるようになる。 ・失敗しても大丈夫！チャレンジできる心を育てる。													
営業時間		平日	11 時	0 分	から	17 時	30 分	まで	送迎実施の有無		あり なし				
		学校休業日	9 時	30 分	から	16 時	0 分	まで							
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・健康状態の維持、改善・生活リズムや生活習慣の形成・基本的な生活スキルの獲得を支援目標としている。 支援のために家庭や学校と連携、特に長期休み等生活リズムが乱れやすい時には延長支援等活用しながら細やかな支援を行っている。													
	運動・感覚	・姿勢と運動・動作の向上・保有する感覚の総合的な活用を支援目標としている。 チャレンジ&エラーを繰り返しながら挑戦する気持ちを大事に本人たちがやってみたい、できるようになりたいと思える環境設定、関わりを大事に支援を行っている。													
	認知・行動	・認知の発達と行動の習得・空間時間、数等の概念形成の習得・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 認知の偏りへの対応、個々の特性に配慮しながらこだわりや偏食等に対する支援を行う。													
	言語 コミュニケーション	・言語の形成と活用・言語の受容及び表出・コミュニケーションの基礎能力の向上、手段の選択と活用 具体的な物事や体験と言葉を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行う。 個々に配慮された場面における人との相互作用を通して共同注意の獲得を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行う。													
	人間関係 社会性	・他者との関わり（人間関係）の形成・自己の理解と行動の調整・仲間作りと集団への参加 人との関係を意識し身近な人と親密な関係を築き、その関係を基盤として周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行う。 遊び等を通じて人の動きを模倣することにより社会性や人間関係の芽生えを支援する。													
家族支援		・他事業所、関係機関、家族と連携し担当者会議、面談等で話をする。 ・利用者の保護者にはグループLINEに入って頂き毎日の様子をお知らせする。 ・個別対応等、面談以外にもLINEや事業所に来ていただきお話を聞く。						移行支援		・コミュニケーション方法の獲得や社会生活を営む上で必要な事を経験していく。					
地域支援・地域連携		・他事業所や学校と情報交換、担当者会議等で連携している。 ・コロナ前は事業所独自の祭り（イベント）を開催し地域の方とも交流していた。						職員の質の向上		・日々のミーティングに加え、問題や課題があれば、その都度話しをする場面を設け意見を出し合う。 ・職員に合った研修に随時参加して頂き、職員間で共有する。					
主な行事等		季節に応じたイベントを活動に取り入れている。夏休み等の長期休みに加え祝祭日も営業しているので運動会、花見、プールやボーリングなど親御さんや利用者の意見を聞き取り職員で話し合いイベントを計画、活動している。また、就労継続支援B型の施設と連携し長期休みや祝祭日の給食で連携をはかって、調理実習も事業所に行かせていただき自分たちで弁当作りなど体験できている。芋ほり体験も知り合いの畑で毎年行っている。人形劇や美容師の方に来て頂き、お店で散髪できない子どもクリオネにて散髪体験を積み今後、お店で出来るように支援している。													